

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	副施設長				係長	担当

フリガナ	●●●●	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	要介護 2	移動	<input checked="" type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> その他 ()						
本人氏名	●●●● 様	90 歳									
報告者	●●●●			発生(発見)日時	平成29年01月31日(火) 22:10 分頃						
場所	<input type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (トイレ手洗い場手すり横))										
状況	<input type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (手すりに掴まった状態での、座り込み)) 一人でトイレに来られる、丁度職員は他の方の排泄介助を行っており、現場に遭遇する。手洗い場の手すりに両手で掴まった状態で、床に左足を軸にして時計回りに回転しながら左臀部をしたにして床に座り込み、両方とも靴が脱げてしまう。本人もびっくりしており、「ころんじゃった」と話される。 施設内連絡 2月1日 10:15 ●●から副施設長へ口頭で夜間の座り込みの件報告する。 2月2日 07:00 ●●援助員から援助課長へ口頭で座り込みの件報告する。 12:00 ●●援助員から施設長へ口頭で座り込みの件報告する。										
症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ()					部位					
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 () 排泄付き添いを行い、居室に案内する。										
バイタルサイン	体温	36.7℃	血压	128 / 81 mmHg	脈拍	68 回/分	SP02	%	計測時間	22:20	
要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input checked="" type="checkbox"/> その他 () ・靴の中には履いていた靴下が引いてあったので、バランスを崩してしまった可能性がある。 ・座り込み当日は退院されたばかりで、注意力や一時的な筋力低下も考えられ、手洗い場の手すりが視界に入っていないくそのまま歩いてしまい気づきバランスを崩してしまった可能性がある。 ・退院時カンファレンスでは多少のふらつきがあり、付き添いを行っていたとの情報があり、就寝の準備の際に付き添いを行っていたがふらつきは見られていなく、就寝されてからは良く休まれており本人の動きを予測する事が出来なかった。										
事故防止対策	・全て付き添いする事は不可能なので、環境面や本人の歩行状態を確認をする。 ・当面の間は歩行付き添いを行い、3時間ごとの排泄の声掛けを行う。歩行状態が安定した場合は対応を中止する。										
	カンファレンスの必要性について		<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要								
家族への説明	平成29年02月01日(水)		説明方法		<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話		説明職員				●●●●
	家族氏名		●●●●様				続柄		娘		
折り返し電話連絡して下さる。夜間座り込みされた際の状況と現在の身体状況をお伝えする。退院されたばかりで筋力の低下や混乱があった可能性や、職員は常時付き添いができないので、付き添いだけでは、転倒等を防ぐ事が出来ない事を説明する。「それは、仕方がないです、大丈夫です」とご理解頂く。											